

平成 28 年度第 2 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成 28 年 5 月 10 日（火）13：30～14：55 評議会室

出席者：大田理事長（議長）、堺井副理事長、廣川理事、濱崎理事、倉茂理事、井手環境科学部長、山根工学部長、面矢人間文化学部長、鈴木教授、徳満教授、細馬教授、伊丹教授、篠原委員、末松委員

欠席者：甘佐人間看護学部長、石橋委員

事務局：木村事務局次長、山田総務グループ統括、三和田財務グループ統括、吉村経営企画グループ統括、北村学生・就職支援グループ統括、藤川教務グループ統括、草川地域連携推進グループ統括、岸村副参事、柳沼主事

平成 28 年度第 1 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について原案のとおり承認された。

議 題

審議事項

- 1 研究活動上の不正行為の防止に関する規程の一部改正について
吉村経営企画グループ統括より資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認され、平成 28 年 5 月 10 日から施行することとされた。

報告事項

- 1 平成 27 年度卒業・修了者の進路状況等について
北村学生・就職支援グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 2 平成 28 年度在籍学生数の状況について
北村学生・就職支援グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 3 平成 28 年度科学研究費助成事業採択状況について
吉村経営企画グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 4 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 平成 28 年度第 1 回国際交流委員会
 - (2) 平成 28 年度第 1 回研究戦略委員会
 - (3) 平成 28 年度第 1 回将来構想委員会
・研究戦略委員会の結果概要の報告に伴い、教員有志より提出された「本学の研究理念等に抵触する可能性がある公募研究等への応募における可否判断基準(案)」についての意見書・要望書について説明があり、併せて篠原委員から意見書の提出があった。また、当該基準について、まず研究戦略委員会で継続審議していくこととされ、一定の方向性が示されたところで、再度、教育研究評議会でも審議することが確認された。

その他

- 1 滋賀県立大学における C L S プログラムについて
面矢人間文化学部長より資料に基づき事業の概要についての説明があった。